

一般選抜 出題傾向／対策・出題のねらい

日本史

〈出題傾向〉

本学では2023年度では、前年同様、A方式（1/29・30）は大問4題、小問50問となり、B方式は大問を4題とし、小問39問の構成となっています。解答形式はA方式（1/29・30）は用語記述と記号選択で構成され、用語記述が解答の半数近くを占めています。B方式は全て記号選択ですが、短文選択が前年より増えています。

時代別では、古代～戦後まで幅広く出題されました。大問構成では、今年度は通史的なテーマ史の出題はなく、A方式、B方式ともに古代～近現代に関する問題が平均的に出題され、2023年度も2022年度と同様に全時代からバランスよく出題されました。2022年度に見られた戦後史については、2023年度は出題されませんでした。教科書による基本的な歴史事象はおさえておく必要があります。

分野別では、各日程とも政治・社会経済・外交・文化の各分野から幅広く出題されています。

形式については、一つのリード文による問題、複数の文章をリード文に用いた問題、史料をリード文に用いた問題など多様です。史料を使用した問題は、A方式（1/29・30）のみ出題されました。設問は、2022年度と同じく歴史用語や人名を単答で問うものが中心となっていますが、史料の内容から答えを推測できる設問もみられました。B方式では、2022年度にくらべやや短文選択の問題が増えています。

難易度は全体として標準で、基本問題が中心となっています。

〈出題のねらい〉

全体を通して

日本史の問題は、古代から近現代にいたるまでの歴史を体系的に、かつ各時代における国際関係の中で理解できているかを見るため、時代や分野に偏ることのないよう、多方面にわたって出題しています。いずれも基本的には、教科書にそった事項や歴史動向についての理解を問うものです。近年では、通史の出題が多くなる傾向があり、各時代の流れや歴史的背景を体系的に理解し、歴史を通史的に把握できるよう心がけることが大切です。また、史料問題を設定する場合もあるので、通史的知識のみならず、重要な史料についても歴史事象と関連づけて理解を深めるようにしましょう。

近年の受験生の解答状況では、ますます歴史用語・人名の誤字やうる覚えによる誤記が多くなっていますので、正確に覚えてください。

前期A方式（1月29日）

I 遣唐使廃止による文化動向を取り上げた問題です。リード文は最新の研究視点が盛り込まれており、教科書記述と異なる面もありますが、設問自体は教科書の内容を理解できていれば、十分に対応できる問題です。歴史事象、人物名を暗記するだけでは歴史理解にはつながらないので、歴史の背景とともに理解できるようにしておきましょう。

II 平安時代末から戦国時代にかけての社会経済に関する問題です。設問は、荘園制・市・金融・年貢など多岐にわたって取り上げられていますが、ほぼ教科書準拠であるので平易な問題です。各時代で用いられる歴史用語をしっかりと理解できるようにすることが重要です。

III 近世後期の異国船渡来に関する史料問題です。近世の外交史ではよく取り上げられる史料ですので、教科書掲載の史料だけでなく、史料集などでも確認しておくことが大切です。

〈学習対策〉

■教科書と史料の学習を徹底しよう

多くの問題は基本的事項から出題されるので、教科書中心の学習で十分対応できます。一部に教科書に掲載されていない内容のリード文で用語が問われることもあります。教科書で得られる知識から推測して解答できるものが大半です。用語のみを暗記するのではなく、歴史事象の背景や結果などと関連させて基本事項を理解するように心がけましょう。また、出題される史料は、教科書や市販の史料集などに掲載されていない未見史料が含まれることもあります。解答に必要な知識自体は教科書や史料集の学習範囲を逸脱してはいないので、入学試験前に史料問題に取り組み、自分の知識をもとに史料を読み解く訓練をしておくとういでしょう。

■時代・分野に偏りのない学習を心がけよう

年度や日程によって出題の多い時代や分野に変化はありますが、時代は古代や戦後も含めて幅広く扱われており、分野も政治・社会経済・外交・文化とまんべんなく出題されています。苦手な時代や分野をつくらないように、弱点の克服を意識した学習対策をしておきましょう。また、テーマ史が出題されることもあるので、複数の時代にまたがる問題にも慣れておきましょう。

■用語と関連事項を結びつけながら学習をしよう

本学ではリード文の空欄補充問題が出題されることもあるので、歴史用語や人名を関連事項と結びつけて覚え、少ない手がかりからでも導き出せるようにしましょう。また、関連事項と結びつけて覚える際は、表にまとめるなど整理して、用語や人名は正確に覚えるようにしておこう。一見難しそうな問題にみえても、設問文や史料をよく読むとその中に手がかりがあり、正解へとたどりつける場合もあります。あきらめずに問題に取り組む習慣を身につけよう。

IV 明治時代末から大正時代の藩閥政治・政党政治に関する問題です。内閣の変遷や政治的重要人物と政党の動向を関連づけて理解できるようにしておきましょう。

前期A方式（1月30日）

I 古代の律令制に関する問題です。教科書をしっかり復習していれば解ける基本的な問題ですが、具体的制度の内容を正確に理解していなければなりません。教科書や副教材に掲載されている官制の一覧表などを活用して、制度を正確に理解しておきましょう。

II 10世紀から14世紀にかけての日本と中国に関する問題です。中国との外交では、大陸での体制変化が日本に大きな影響を与えていますので、中国のみならず、モンゴル・朝鮮半島など東アジア全体の動きを関連づけて理解できるようにしておきましょう。

III 近世後期の文化に関する問題です。単に作者・作品名を覚えるだけでなく、社会背景や文化潮流などと関係づけて、その特質を理解できるようにしましょう。

IV 明治時代から大正時代にいたる鉱山をめぐる社会問題をテーマとした出題です。近代化による社会発展にともなう社会の歪みや弊害は、現代の我々と社会の関係の問題にもつながるものです。教科書や史料集にも掲載されていない史料が使われていますが、語句説明を参考に落ち着いて読めば理解できる内容です。設問も教科書準拠です。

前期B方式（1月31日）

I 遣唐使がもたらした文化や社会動向に関する問題です。遣唐使は、社会制度・宗教・芸術など多様な文化に影響を及ぼしていますので、年表を用いて交流の流れや影響を整理しておきましょう。

II 16世紀のキリスト教伝来と応仁の乱による中央から地方への文化伝播に関する問題です。各地での宗教・文化の受容に関係する人物・事象を整理して理解するようにしましょう。

- Ⅲ 江戸時代の村落社会に関する問題です。本学の出題は、比較的テーマを絞ったものが多いので、教科書を一通り理解した上で、さまざまなテーマを設定し、時代ごとの歴史用語・特徴を整理しておく、より理解が深まるでしょう。
- Ⅳ 近世と維新期の政治に関する問題です。武家統治、幕府直轄

地支配、廃藩置県・戸籍法などの維新変革などさまざまな事象が取り上げられていますが、いずれも教科書準拠です。教科書での学習を基本としつつも、短文選択による出題では歴史事象の内容を正確に理解しておくことが大事です。

総合型選抜
公募型学校推薦選抜
英 公募型学校推薦選抜 語
数 公募型学校推薦選抜 学
生 公募型学校推薦選抜 物
化 公募型学校推薦選抜 学
国 公募型学校推薦選抜 語
一般選抜
一般選抜英語
一般選抜日本史
一般選抜世界史
一般選抜生物
一般選抜化学
一般選抜数学
一般選抜国語
音楽実技

A1 日本史

I 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

894年に菅原道真によって遣唐使の廃止が建議され、これ以降、中国との外交が途絶えたため、国風文化が隆盛を迎えることとなった、というのが、^(a)唐風文化から国風文化への転換に関する、かつての説明であった。

この説明には2点誤りがある。まず、中国との外交が絶えたのは、これより半世紀前の承和の遣唐使をもってであった。これが最後の遣唐使であり、以後、日本が正式な国家の使節を中国に送ることは、しばらく途絶えることとなる。894年に行われたことは正確には、半世紀ぶりの遣唐使の任命と、その中止の建議である。

また、中国との外交が絶えたため国風文化が形成されたという説明であるが、実は遣唐使の派遣が絶えても、というより絶えてからのほうが、中国の文物は日本に数多くもたらされている。国家による統制がゆるくなった分、民間の交易がむしろ盛んに行われるようになったからである。そうしてもたらされたものは、「唐物」と呼ばれて貴族たちに珍重されていた。

では、国風文化の時期、そして内容について、改めてどのように考えればよいのだろうか。まず時期についてであるが、道真の建議から間もない10世紀初めというのは、^(c)延喜の治や『古今和歌集』の撰進などがあって、いかにも時期区分するのにふさわしい感がある。しかしながら、遣唐使が途絶えたのが半世紀前であるのなら、国風文化の始まりの時期をそのころまで遡らせるというのも、1つの考え方もかもしれない。近年発見された最古の平仮名とされる資料がこの時期のものであることも、こういった考え方に説得力を持たせることになるだろう。

次に内容についてだが、中国からの文物の流入が依然続いていたのであれば、国風文化の特徴をあたかも和風一辺倒であるかのように捉える必要はない。紫式部や清少納言はその作品からもうかがわれるように、白楽天などを中心とする唐の文化に慣れ親しんでいた。むしろ国風文化というのは、^(d)唐の文化に対する深い理解がもととなっているともいえる。

ここで注目すべきは、彼女らが模範とし理想化していたのが「唐」であったことである。実は、彼女らが活躍した10世紀末から11世紀にかけて、中国に存した王朝は宋であった。しかし当時の日本は宋の文化を取り入れることはほとんどなかった。例えば宋代に盛んであった禪宗の一派である臨済宗が日本に伝えられたのは、12世紀末のことであった。10世紀は朝鮮半島やベトナムでも、⁽ⁱ⁾王朝が交替して新たな時代へと移り変わっていく時期であった。日本もこうした国際情勢と無関係ではなく、10世紀中葉を境に他の国々と同様、政治的にも文化的にも、それまでの古代律令制の時代とは質を異にする様相があらわれた。中国との関わり方にも変化が生じ、9世紀以前のように文化を全面的に模倣するのではなく、主体的・選択的に文物を受容するようになったのである。

遣唐使の終焉や仮名の登場に注目するなら、9世紀中葉が国風文化の始期となりうる。しかし女房文学や浄土教、あるいは大和絵、^(j)寄木造などといったものを国風文化の主要な要素ととらえるなら、その出現は10世紀半ばごろとなる。何を文化の中心とするか、また、時代の転換点をどこに置くべきか、これからの議論が続くことだろう。

問 下線部(a)～(l)について、それぞれ(a)～(l)の問いに答えなさい。

(a) この時の天皇である宇多天皇が即位した年の887年に、藤原基経との間で生じた政治的抗争を何と言いますか。最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 慶安事件 イ. 阿衡の紛議 ウ. 承和の変 エ. 安和の変

(b) 密教の発展や漢文学の隆盛を特徴とする平安前期9世紀の唐風文化を、当時の2つの年号名をとって何文化と言いますか。最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 治承・寿永 イ. 承平・天慶 ウ. 保元・平治 エ. 弘仁・貞観

(c) この時の天皇である仁明天皇の代を記述した、六国史の4番目の歴史書を何と言いますか。最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 日本後紀 イ. 続日本紀 ウ. 続日本後紀 エ. 日本三代実録

(d) この時期に商船に便乗して入唐、帰国し、園城寺を復興して、後の寺門派の祖とされる第5世天台座主は誰ですか。最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 円仁 イ. 円珍 ウ. 空也 エ. 源信

(e) この時期の天皇で、菅原道真を左遷した人物は誰ですか。最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 一条天皇 イ. 村上天皇 ウ. 朱雀天皇 エ. 醍醐天皇

(f) 紀貫之が国守の任を終え、京に帰るまでの紀行文である仮名日記は何ですか。最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 十六夜日記 イ. 更級日記 ウ. 土佐日記 エ. 海道記

(g) 清少納言が著した、四季の情趣、人生の面白味などを記した随筆集を何と言いますか。最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 方丈記 イ. 枕草子 ウ. 徒然草 エ. 十訓抄

(h) 藤原公任が撰した、朗詠に適した漢詩文と和歌を集録した文集を何と言いますか。最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 文華秀麗集 イ. 倭名類聚抄 ウ. 本朝文粹 エ. 和漢朗詠集

(i) 12世紀末に南宋から臨済宗を伝えた人物は誰ですか。

(j) 東満州・沿海州に栄えたツングース系の靺鞨族と高句麗遺民の国で、926年に契丹に滅ぼされた国を何と言いますか。最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 金 イ. 女真 ウ. 渤海 エ. 西夏

(k) 承永7(1052)年から仏法の衰える乱世となると考える、浄土教の発達を刺激した、仏教の予言的思想を何と言いますか。

(l) この技法を用いて、平等院鳳凰堂阿彌陀如来像などの作品を造立した、平安中期の仏師は誰ですか。最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 康勝 イ. 運慶 ウ. 快慶 エ. 定朝

II 次の文章を読んで、後の各問いに答えなさい。

平安時代末期に成立した荘園公領制は、中世の大半を通じて持続した支配制度であった。京都・奈良・鎌倉などの都市領主のもとには、荘園・公領から米や絹布等で納められる年貢をはじめ、山野河海の特産品や手工業品等からなる①が税として納入されていたが、それらの貢納・輸送は流通や商業の発展を前提にしたものであった。地方の交通の要衝や寺社の門前では定期市が開かれ、荘園・公領の住人は市で仕入れた物品を貢納品の一部として領主に納めることも行っていた。鎌倉時代の定期市については、踊念仏で知られる②の生涯を描いた絵巻物から具体的な様相を窺うことができる。一方、京都などの大都市では路上で商売を行う^(a)行商人のほか、^(b)常設の小売店も現れていた。都市領主はこうした商人から必要な物品を購入するなどしており、年貢等の貢納品のみで自給的に生活していたわけではなかった。

年貢等の貢納品は商業用の物品と一体的に輸送されており、主要な港湾には商品の保管・輸送や委託販売を行う③が現れ、近江の大津・坂本や山城の淀・山崎などには馬借と呼ばれる運送業者が集住して、各地から輸送されてきた物資を京都に搬入していた。

鎌倉時代になると貨幣が多用されるようになった。958年に④が発行されて以降、日本では公権力が新たな貨幣を鑄造しなくなったが、中世には中国から輸入された銅銭が列島内で流通し、年貢を銭納する荘園もみられるようになった。貨幣経済の発達により金融業も盛んになり、鎌倉時代後半には⑤・酒屋などが高利貸を行って富を蓄積していった。室町時代になると幕府は彼らに対して⑤役や酒屋役といった課税を行い、それが幕府の重要な財源となった。また遠隔地取引では為替手形の一種である⑥が用いられるようになり、京都・奈良・堺などにはそれを現金化するための替銭屋が存在した。

貨幣経済の浸透は支配制度にも影響を与えた。たとえば戦国時代には大名が土地を⑦という銭に換算した基準で表示し、家臣の軍役や百姓の年貢・諸役の負担を統一的に把握する方法がとられるようになっていった。ただし、戦国時代に

総合型選抜
公募型学校推薦選抜
英公募型学校推薦選抜
語
数公募型学校推薦選抜
学
生公募型学校推薦選抜
物
化公募型学校推薦選抜
学
国公募型学校推薦選抜
語
一般選抜
一般選抜英単語
一般選抜日本史
一般選抜世界史
一般選抜生物
一般選抜化学
一般選抜数学
一般選抜国語
音楽実技

Ⅳ 次の文章を読んで、後の各問に答えなさい。

1901年から、長州閥の一員で陸軍の長老であった ① と、立憲政友会総裁の ② が交互に内閣を組閣する時期が続いた。内閣の背後には、薩摩閥や長州閥の長老で政治の第一線から退いた伊藤博文や山県有朋らがあり、政治に絶大な影響力を發揮していた。

1911年に成立した第2次 ② 内閣は、日露戦争後から慢性的に続く不況の中で緊縮財政を進めた。陸軍は、朝鮮に駐屯させるために2個師団の増設を求めていたが、財政上困難であるとして内閣はこの要求を退けた。陸軍大臣の ③ は、抗議のために大臣を辞職した。陸軍は後任の大臣を出さなかったため、内閣は総辞職した。

その後、山県有朋らは天皇の侍従長と内大臣を兼ねていた ① を、後継首相として天皇に推薦した。① は藩閥勢力と官僚を基礎とした第3次の内閣を組織したが、政党や民衆から天皇を利用して政治を私物化しているという非難が高まった。立憲政友会の ④、立憲国民党の ⑤ を中心に、知識人や工商業者、都市民衆らが加わって倒閣運動が展開されることになり、運動は全国に拡大した。これを見た ① は新党を組織して対抗しようとしたが、わずか53日で内閣は退陣に追い込まれた。

その後、薩摩閥の ⑥ が内閣を組織し、行政整理や制度改正を進めて政党の影響力拡大に努めたが、1914年に汚職事件が発覚したことで、再び民衆の抗議行動が高まったため、組閣から約1年で退陣することになった。

問1 ① ～ ⑥ に入れるのに最も適当な人物を、次のア～ツの中から、それぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、同じ記号は1度しか使えません。

- ア. 田中義一 イ. 西園寺公望 ウ. 高橋是清 エ. 松方正義
- オ. 大隈重信 カ. 寺内正毅 キ. 山本権兵衛 ク. 犬養毅
- ケ. 加藤高明 コ. 清浦奎吾 サ. 尾崎行雄 シ. 加藤友三郎
- ス. 原敬 セ. 上原勇作 ソ. 石井菊次郎 タ. 桂太郎
- チ. 若槻礼次郎 ツ. 幣原喜重郎

問2 下線部(a)～(g)について、それぞれ(a)～(g)の問いに答えなさい。

- (a) 約11年間にわたって、2人の人物が交互に内閣を組織した期間を何と呼びますか。
- (b) 非公式な天皇の最高顧問で、首相の推薦や重要政策に関与した特定の政治家たちの総称は何と言いますか。
- (c) このような事態が発生した背景に、陸軍大臣・海軍大臣の任用について定めた制度があります。1900年に制定された、現役の大將・中將から大臣を任用することを定めた制度を何と言いますか。
- (d) 「閥族打破・憲政擁護」のスローガンのもとに展開されたこの運動を何と言いますか。
- (e) 新党は ① の死後に結党されました。その政党名として最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。
 - ア. 革新倶楽部 イ. 立憲民政党 ウ. 立憲帝政党 エ. 立憲同志会
- (f) (d)の運動の高まりによって内閣が退陣に追い込まれた政治変動を、何と言いますか。
- (g) 海軍高官がドイツの会社から賄賂を受け取っていたことが発覚しました。この事件を何と言いますか。

(日本史問題 おわり)

A2 日本史

I 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

日本の古代国家は、唐の律令制を手本として国制をつくりあげた。その構造は非常にシステムティックで、太政官を頂点にして、その下に八省があり、省の下には職・寮・司といった被官諸司があった。これらの役所においては膨大な文書が作成されたが、上級官庁から直属の下級官庁へ命令などを下達する文書を符といい、逆に下から上へ上申する文書を解といた。

諸司を構成する官人たちは一般に、官位すなわち官職と位階を持っていた。官職の主要部分を占めるのが四等官で、長官・次官・判官・主典からなる。位階は正一位から少初位下までの30階があり、三位以上が上級貴族で、四・五位は中・下級貴族と位置付けられた。官職は相当する位階が定められており、例えば大納言は正三位であった。これを官位相当制という。

大宝令制定後から平安時代にかけて、令に規定のない官職がいくつか新設された。このうち8世紀に置かれたものほとんどは、四等官としての位置づけや官位相当が定められており、令制官職と同じ性格を持つものであった。しかし9世紀になると、それらとは異なる性格のものが現れてくる。例えば蔵人は通常、すでに官職を帯びているものに新たに附される職務というべきものである。また、天皇が代われれば、蔵人頭以下のメンバーも総入れ替えになることが珍しくない。新帝が皇太子だった時期に春宮蔵人を務めていた者が、新帝の蔵人になることが多いからである。このように制度や機構ではなく、天皇との個人的関係によって置かれたものを宣官職という。摂政や関白も同様で、天皇の代替わりごとに任命される必要があった。任期が代替わりに影響されない令制官職とは、異なるところである。

また、9世紀以降、作物所のように、システムティックな令制の官制構造とは無関係に、蔵人に直接統括される役所も設けられるようになった。さらに、臨時の行事の際や、時々の政策の必要などに応じて、様々な所が設けられた。後世の記録所も、その1つである。

同時期には、都だけではなく国衙においても、受領の下で国務を分掌する機構として、田所・税所・調所・検田所・健児所といった様々な所が置かれ、従来の郡司・郡家の機能を吸収して、国内の行政実務を担当していた。

問 下線部(a)～(l)について、それぞれ(a)～(l)の各問いに答えなさい。

- (a) 基本法典である律・令に対して、律令条文の補足や改正のために出された法令を何と言いますか。
- (b) 官制上は太政官と並ぶ位置にある官で、神々の祭祀を掌った官司を何と言いますか。
- (c) 八省の1つで文官の人事を掌った官司を何と言いますか。
- (d) 太政官符や民部省符によって不輸が公認された荘園を何と言いますか。
- (e) 988年に国内の郡司・百姓等が国守藤原元命の罷免を政府に嘆願した解を提出した国はどこですか。
- (f) 長官・次官・判官はそれぞれ、かみ・すけ・じょうと読む。では主典は何と読みますか。
- (g) 五位以上の子、三位以上の孫が21歳になるなどの条件で、父祖の位階に応じて一定の位につくことができる制度を何と言いますか。
- (h) このような官職を総称して何と言いますか。
- (i) 蔵人所と同様に嵯峨天皇によって設けられた、京中の治安維持にあたり、都の警察裁判権を掌るようになった職を何と言いますか。
- (j) 関白になっていないにもかかわらず御堂関白と称される、摂関時代全盛期の人物は誰ですか。
- (k) 記録所を設けて、延久の荘園整理令を発令した天皇は誰ですか。
- (l) 地方国衙において判官代・録事代などとなり、税所など各種の所の実務を分掌した役人のことを何と言いますか。

日本史〔前期A方式 1/30〕

II 次の文章を読んで、後の各問いに答えなさい。

907年に唐が滅亡すると、中国は小規模な王朝が乱立する混乱の時代となったが、やがて ① によって再統一された。ただ、① は北方にあった契丹人の王朝などをはじめとする北方勢力との抗争を繰り返しており、1126年には女真人が建てた ② が南下してきて、華北を支配下においた。このため ① は中国南部に逃れていき、敵対関係にはなかった日本との貿易をより盛んに行った。日本では平清盛が摂津国福原の近くにあった古くからの港を改修して、貿易の推進を図った。

13世紀に入ると遊牧民であるモンゴル諸部族が統合されて強大な勢力となり、モンゴル帝国が建設された。② はモンゴルによって滅ぼされ、同帝国の第5代皇帝フビライは東アジアの制圧をさらに進めていった。そうしたなか、1271年にはもともと ③ の軍事組織で、当時モンゴルへの抵抗を続けていた三別抄から日本に救援要請が届けられた。しかし程なく三別抄は鎮圧され、続いて ① もモンゴル軍によって滅ぼされた。モンゴルは日本にも服属を求めていたが、時の鎌倉幕府執権はそれを拒否したため、フビライは1274年に軍勢を日本に派遣する実力行動に出た。幕府はこれを迎え撃ち、苦戦しながらも遠征軍を退けた。その後、フビライは日本征服のために2回目の軍勢派遣を行った。今回は東路軍と江南軍からなる約14万の大軍であったが、日本側が九州北部の要地を御家人等に警備させる体制を強化して、博多湾沿いに防塁を築いていたことから、遠征軍は上陸することもできず、さらに暴風雨によって大きな損害を被り、撤退する結果に終わった。この2度のモンゴル襲来における合戦のあり様は、『蒙古襲来絵巻』から詳しく知ることができる。

14世紀になると中国では天災・反乱が相次いで起こるようになり、ついには1368年に朱元璋がモンゴルを退けて ④ を建国し、洪武帝として即位した。彼は海賊勢力を鎮圧する目的で日本に通航を求めてきた。この時に洪武帝から日本国王に冊封されたのは、当時大宰府に入って九州を制圧していた人物であった。洪武帝はこの人物のみを日本の通航相手としたため、室町幕府はしばらく ④ と国交を結ぶことができずにいたが、洪武帝没後の1401年によく足利義満が日

本国王と認められ、朝貢貿易が開始されることになった。

問1 ① ～ ④ に入れるのに最も適当な王朝名を、次のア～クの中からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。ただし同じ記号は1度しか選べません。

- ア. 金 イ. 元 ウ. 高麗 エ. 宋
オ. 朝鮮 カ. 渤海 キ. 明 ク. 清

問2 下線部(a)～(i)について、それぞれ(a)～(i)の問いに答えなさい。

- (a) この貿易における日本からの輸出品として最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。
ア. 硫黄 イ. 絹織物 ウ. 陶磁器 エ. 木綿
- (b) この港を何と言いますか。
- (c) この人物は誰ですか。
- (d) この出来事があった西暦年を答えなさい。
- (e) 東路軍の出航地として最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。
ア. 塩浦 イ. 合浦 ウ. 慶元(寧波) エ. 富山浦
- (f) 幕府が九州に所領をもつ御家人に課したこの軍役のことを何と言いますか。
- (g) この絵巻物を制作させた御家人は誰ですか。
- (h) この人物は南朝が九州を攻略するために征西将軍として派遣した後醍醐天皇の皇子です。それは誰ですか。
- (i) この貿易で渡航証明書として持参することを義務付けられた証書を何と言いますか。

III 次の文章を読んで、後の各問いに答えなさい。

近世後期のいわゆる化政文化の時代になると、文化の享受者はもちろん文化の創造者も、江戸の庶民層一般にまで広がった。文化の大衆化である。

大衆化の契機の一つは、18世紀末の天明期から寛政初年にかけての出版界の動向にあった。この時期には政治的風刺の黄表紙の作品が、つぎつぎにベストセラーとなった。江戸には多数の読書人口が存在したからであるが、同時にこれらの作品が、読書人口を相乗効果的に増やすことになった。1790(寛政2)年の出版統制令以後、この種の黄表紙は完全に弾圧されるが、いったん目覚めた庶民の政治への関心と、読書への知的欲求は、明らかに化政文化の土壌となった。

化政期における江戸文化の新生面は、各分野にみられる。文学の世界では、滑稽本や人情本が大いに伸びた。十返舎一九の ① や、式亭三馬の『浮世風呂』は滑稽本の代表作だが、江戸庶民という、幅広い読者層の存在によってささえられていた。このほか永春水の人情本、曲亭(滝沢)馬琴の ② に代表される読本なども、競って読まれた。

美術の分野では、葛飾北斎の動的で大胆な構図の風景版画 ③ や、歌川広重の静的で叙情性あふれる『東海道五十三次』が、浮世絵に新生面をひらいた。これら作品の背景には庶民の旅行ブームがあった。歌舞伎では都市生活を描く斬新な作品が上演された。落語などが上演された ④ は、化政期には江戸に100軒近くもあった。その入場料は安く、夜間に興行したので、職人などの勤労者に親しまれた。このほか庶民が、生け花、茶の湯などの遊芸に参加し、湯治、花見、寺社参詣、祭礼に出かけるなど、さまざまな余暇活動が展開されたことも、化政文化の大きな特色である。

これら中央の都市文化に対して、地方都市や在郷町・農村にも多彩な文化が発達した。庶民の識字率は今日想像するよりもかなり高かった。 ⑤ での教育は都市のみならず農村にも急速に普及していった。

化政文化は、文化の担い手が中流以下の庶民層へと拡大、定着し、また地方文化の台頭により、中央と地方との文化交流が顕著になった点に特徴があった。そこに広く国民文化への展開が芽生えたのである。

問1 ① ～ ⑤ に入れるのに最も適当な語句を、次のア～ツの中から、それぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、同じ記号は1度しか使えません。

- ア. 浅間山図屏風 イ. 雨月物語 ウ. 寄席
エ. 国性(姓)爺合戦 オ. 仕懸文庫 カ. 寺子屋
キ. 養育院 ク. 東海道中膝栗毛 ケ. 中村座
コ. 南総里見八犬伝 サ. 藩校 シ. 修紫田舎源氏
ス. 富嶽三十六景 セ. 春色梅見誉美 ソ. 開帳
タ. 十便十宜図 チ. 見世物小屋 ツ. 東海道名所図会

問2 下線部(a)～(h)について、それぞれ(a)～(h)の問いに答えなさい。

- (a) この頃流行した、風刺や言葉のもじりを取り入れた短歌を何と言いますか。
- (b) 『金々先生栄花夢』を書いた黄表紙作家は誰ですか。
- (c) この出版統制令で、山東京伝の作品を出版して処分を受けた出版業者は誰ですか。
- (d) この作品は多色刷極彩色の版画で描かれました。それを何と言いますか。
- (e) 怪談物歌舞伎の「東海道四谷怪談」の作者は誰ですか。
- (f) 江戸時代に周期的に流行した、伊勢神宮への集団参詣を何と言いますか。
- (g) 越後国の禅僧で、万葉調の歌風で童心にあふれる和歌を詠んだのは誰ですか。
- (h) 雪国の個性を主張した鈴木牧之の随筆で、江戸の文筆家らの援助で出版された本の題名を何と言いますか。

Ⅳ 次の文章を読んで、後の各問いに答えなさい。

1610年に鉱脈が発見されて以降、幕府の管理下に置かれていた鉱山の①は、明治維新後に民間に売却された。京都の商人である②が1877年に①を買収して再開発を行い、次第に①の産出量は増加した。一方で開発による山林の荒廃から洪水が頻発するようになり、鉱山から出た有毒な酸性排水が③に流入するようになったことで、③に生息する魚類や流域の農作物に甚大な被害が現れるようになった。

栃木県選出の衆議院議員であった④は、帝国議会でこの問題を取り上げて鉱山の操業停止を求めたが、政財界の結びつきの強さが壁となり、実現には至らなかった。衆議院議員を辞職した④は、1901年12月にある行動に出た。その時の様子について、『東京朝日新聞』は以下のように報じている。

……開院式相済みて*鹵簿ハ衆議院正門を出でさせられ、今しも貴族院角を霞ヶ関の方へ曲らせ給はんとする一刹那、水を打たる如き静粛を破りて、両院議長官舎の間の群衆より飛出したるものあり。「天皇陛下万歳、御願ひ、御願ひ。」と呼はり、「上」と書したる封書を右手に捧げて、*鳳輦の右側に跪かんとせしかば、近衛騎兵先づ遮ぎり、警衛の巡查馳付けて取押へ、鹵簿ハ滞りなく還幸あらせられたり。是れぞ即ち前代議士④氏にして、……言ふ迄もなく鉱毒事件に付、恐れ多くも直訴せんとハ企てたるにて……

*鹵簿…天皇が外出する際の行列のこと。 *鳳輦…天皇の乗った馬車のこと。

帝国議会の開院式に出席した⑤に、①の公害問題について直訴しようとしたが失敗し、④は警察署に送られた。

この事件は社会に衝撃を与え、鉱毒事件に対する人びとの関心は高まった。政府は1907年に公害被害と洪水を緩和させる目的で、栃木県谷中村の住民を集団移転させ、谷中村を遊水地とした。これに反対した一部の住民たちと共に④は谷中村に留まり、抗議活動を続けた。

問1 ①～⑤に入れるのに最も適当な語句を、次のア～ソの中から、それぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、同じ記号は1度しか使えません。

- ア. 内村鑑三 イ. 別子銅山 ウ. 古河市兵衛 エ. 神通川
オ. 岩崎弥太郎 カ. 昭和天皇 キ. 渡良瀬川 ク. 高島炭鉱
ケ. 渋沢栄一 コ. 田中正造 サ. 大正天皇 シ. 阿賀野川
ス. 足尾銅山 セ. 明治天皇 ソ. 高野房太郎

問2 下線部(a)・(b)について、それぞれ(a)・(b)の問いに答えなさい。

- (a) 鉱毒事件で問題となった鉱山を経営する会社の副社長を務めていた人物は、1918年に総理大臣となり、「平民宰相」と呼ばれました。この人物は誰ですか。
(b) この封書は、直訴状でした。この直訴状の作成に関わった人物は、1903年に平民社を結成し、後に大逆事件で刑死しました。この人物は誰ですか。

問3 ①では、鉱山で働く労働者たちが待遇改善を求めて、1907年に大規模な暴動を起こし、鎮圧されました。このような労働問題や農民運動、社会主義を取り締まるために1900年に公布された法律は何ですか。

問4 1908年に発表された小説『坑夫』は、①で働く労働者をモデルにしています。この小説を書いた人物は『こころ』などの小説を発表しました。この人物は誰ですか。

問5 社会問題の高まりを受け、政府は労働者保護のため事業主に義務を課す法律を制定しようとした。資本家らの反対を受けながら、1911年に制定された法律は何ですか。

問6 労働運動の高まりによって社会主義思想が広まり、活動が盛んになりました。1901年に結成された日本で最初の社会主義政党として最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 社会民主党 イ. 労働組合期成会
ウ. 日本社会党 エ. 友愛会

問7 1899年に、各地の労働問題や社会問題をまとめた『日本之下層社会』を発表し、1900年から全国の工場労働者の実態を調査して、農商務省の調査報告書である『職事情』の刊行に関わった人物は誰ですか。最も適当な人物を、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 三宅雪嶺 イ. 徳富蘇峰 ウ. 横山源之助 エ. 木下尚江

(日本史問題 おわり)

B 日本史

I 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。解答番号は [1] ~ [8]。

遣唐使は669年以来中断していたが、702年に久しぶりに復活した。この遣使は倭^(a)が国号を日本に変更したことや、大宝律令の編纂・施行などを唐に知らせ、国交の回復をはかるのが目的であった。

次の717年の遣唐使では阿倍仲麻呂や吉備真備・支助などが派遣された。吉備真備は750年には副使に任命され、再び入唐している。なお、このときの留学生として藤原仲麻呂の子の刷雄がいる。

^(f)平安時代となった804年の遣使には、空海・最澄、橘逸勢、なども留学生として乗船していた。この後も入唐ないし帰国した僧は少なくないが、838年を最後に遣唐使の派遣が事実上終焉していたため、みな新羅や唐の商人の船を用いて、日本との間を往來した。

問 下線部(a)~(h)について、それぞれ(a)~(h)の各問いに答えなさい。

- (a) 遣唐使の中断の原因ともなった、663年の戦乱を何と言いますか。最も適切なものを、次の①~④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は [1]。
 - ① 白村江の戦 ② 壬申の乱 ③ 磐井の乱 ④ 安史の乱
- (b) このとき遣唐録事(遣唐使の主典)として入唐した、貧窮問答歌の作者としても著名な人物は誰ですか。最も適切なものを、次の①~④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は [2]。
 - ① 山上憶良 ② 柿本人麻呂 ③ 大伴旅人 ④ 山部赤人
- (c) 大宝律令の撰定を主宰した皇族は誰ですか。最も適切なものを、次の①~④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は [3]。
 - ① 舎人親王 ② 刑部親王 ③ 長屋王 ④ 大友皇子

(d) 740年にこの2人を政権中枢から除こうとして大宰府で反乱を起こした人物は誰ですか。最も適切なものを、次の①~④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は [4]。

- ① 和気清麻呂 ② 藤原広嗣 ③ 橘奈良麻呂 ④ 阿倍比羅夫

(e) この遣唐使の帰国の際に来日し、東大寺戒壇院を建立した唐僧は誰ですか。最も適切なものを、次の①~④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は [5]。

- ① 道鏡 ② 鑑真 ③ 行基 ④ 曇徴

(f) 藤原仲麻呂についての説明としてふさわしくないものを、次の①~④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は [6]。

- ① 自分を除こうと図った橘奈良麻呂を滅ぼした。
- ② 淳仁天皇から惠美押勝の名を賜り、大師(太政大臣)となった。
- ③ 養老律令の編纂を開始し、757年に施行した。
- ④ 764年に拳兵したが、孝謙太上天皇側に先制されて滅ぼされた。

(g) 空海と最澄についての説明としてふさわしくないものを、次の①~④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は [7]。

- ① 最澄は天台宗を、空海は真言宗を伝えた。
- ② 空海は816年、高野山に金剛峰寺を開いた。
- ③ 最澄は伝教大師、空海は弘法大師の諡号(没後の称号)をおくられた。
- ④ 最澄は庶民教育のため、京都に絵巻種智院を開いた。

(h) 橘逸勢・空海と並んで、唐風の力強い筆跡を特色とする三筆と称される能筆家に数えられる人物は誰ですか。最も適切なものを、次の①~④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は [8]。

- ① 嵯峨天皇 ② 藤原佐理 ③ 藤原行成 ④ 小野道風

II 次のA・Bの文章を読んで、後の各問いに答えなさい。解答番号は [9] ~ [15]。

A 1549年に鹿児島からゴアの聖パウロ学院の修道士宛に発信された [ア] の書簡には、日本には主たる教育施設として都の五山寺院や、高野山・根来・比叡山などの大寺院のほか、^(a)「坂東と称する別の大学」があると記されている。この「大学」は現在の栃木県に所在し、15世紀中頃に再興されたものといわれており、全国から禅僧や武士が集まって学んでいた。また、こうした大規模な施設以外でも、地方の武士は地域の寺院に子弟を入れて教育を受けさせていた。そこでは [イ] などを教科書にして書の習練や語彙の学習が行われていた。

B 応仁の乱によって京都が荒廃すると、中央から地方に下っていく公家や知識人が増えた。地方の大名も中央の文化を積極的に受容しようとして、彼らを迎え入れていた。たとえば大内氏の城下町である [ウ] には公卿・禅僧・学者・文人等が多く来訪しており、そのなかには連歌師の宗祇や、大内氏の遣明船に乗って中国に渡り作画技術を学んだ雪舟^(b)もいた。

このほか南禅寺の禅僧であった桂庵玄樹^(c)が地方の大名に招かれて儒学の講義を行ったことも知られている。

問1 [ア] に入る人名として最も適切なものを、次の①~④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は [9]。

- ① ヴァリニャーニ ② ガスパル=ヴィレラ
- ③ フランシスコ=ザビエル ④ ルイス=フロイス

問2 [イ] に入る書名として最も適切なものを、次の①~④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は [10]。

- ① 徒然草 ② 庭訓往来 ③ 風姿花伝 ④ 閑吟集

問3 [ウ] に入る地名として最も適切なものを、次の①~④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は [11]。

- ① 山口 ② 豊後府内 ③ 萩 ④ 博多

問4 下線部(a)~(d)について、それぞれ(a)~(d)の問いに答えなさい。

- (a) この「大学」の説明として最も適切なものを、次の①~④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は [12]。
 - ① 相模国の六浦の地に北条実時が再興した金沢文庫のことである。
 - ② 上野国に足利持氏が再興した足利学校のことである。
 - ③ 武蔵国の六浦の地に北条時宗が再興した金沢文庫のことである。
 - ④ 下野国に上杉憲実が再興した足利学校のことである。

(b) 宗祇に関する、次のI~IIIの説明のうち、誤った説明文の組み合わせを、後の①~④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は [13]。

- I 準勅撰の『菟玖波集』を編集して正風連歌を確立した。
 - II 東常縁からの古今伝授で、連歌の秘事口伝を授けられた。
 - III 弟子とともに摂津国水無瀬宮で連歌百句を詠じて奉納した。
- ① I・II ② II・III ③ I・III ④ I・II・III

(c) 雪舟の作品として最も適切なものを、次の①~④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は [14]。

- ① 四季山水図巻 ② 大仙院花鳥図
- ③ 洛中洛外図屏風 ④ 瓢鮎図

(d) 桂庵玄樹の説明として最も適切なものを、次の①~④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は [15]。

- ① 土佐に赴いて陽明学の講義を行い、薩南学派の土台を作った。
- ② 薩摩で朱子学の講義を行い、また朱子学の注釈書も刊行した。
- ③ 薩摩の菊池氏や肥後の島津氏に招かれて、海南学派のもとを開いた。
- ④ 宋学の大義名分論を説いて、下剋上の風潮が広がることを正当化した。

Ⅲ 次のA～Cの文章を読んで、後の各問いに答えなさい。解答番号は 16 ～ 27。

A 近世の村は、^(a)豊臣政権期の政策により中世末の惣村などが分割(村切)されたものや、また新田開発などにより新たに成立したものがあつた。村は、村人(百姓)とその家屋敷・耕作地、^(b)共同利用する山野・浜などの領域からなる小社会である。江戸時代には、幕藩体制のもと領主から把握されるようになったとはいへ、村は一定の自治を許され、村人の経営と生活を維持するための自治組織を持っていた。村は、名主や組頭・百姓代などの村役人を中心として ① により運営され、^(c)年貢の割当や収納、共同利用地や用水の管理、治安や防災等も自主的に行っていた。

B 村には検地帳に ② と田畑の耕作者の名前などを記載された自営農民である ① と、耕作地を持たない小作農、① の家に隷属する下人などがいた。村人は数戸ずつに編成され、^(d)年貢収納や犯罪防止の連帯責任を負わされた。村人の負担は、年貢と夫役である。前者は耕作地・家屋敷などに課された本年貢のほか、山野河海の利用や副業に課された ③、村高に比例して課される付加税があつた。後者では、^(e)河川や道路の土木工事などの労働や、公用交通のため宿場に人馬を差し出すものがあつた。

C 村人たちは、厳しい年貢の徴収や重い諸役の負担、領主の役人の不正に対し、村役人を通じて訴えを行った。要求が受け入れられない場合は、村を単位に村役人層が指導者として村人が結集し直接行動を起こした。17世紀初めには、江戸幕府の支配に抵抗した武力蜂起や他領へ家財道具を持って逃げ出すことがあつたが、17世紀後半には、村役人が村人を代表して領主に直訴した。代表者は処罰されることもあつたが、要求が認められることもあり、代表者が後世に ④ とまつられた例もある。18世紀になると、村人の大多数が参加して城下へ押し寄せ、領主へ強訴することが各地で見られ、その際、^(f)領主と結託した村役人や特権的な富商の屋敷や家財を破壊することもあつた。また、畿内では、特権的な株仲間商人の流通独占などに反対して領主の支配領域を越えて国・郡規模の村人が

結集し、代表者が合法的に幕府に訴願する ⑤ も見られた。

問1 ① に入れるのに最も適当な語句を、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 16。

- ① 名子 ② 被官 ③ 本百姓 ④ 水呑百姓

問2 ② に入れるのに最も適当な語句を、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 17。

- ① 貫高 ② 石高 ③ 地子銭 ④ 地価

問3 ③ に入れるのに最も適当な語句を、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 18。

- ① 本途物成 ② 小物成 ③ 高掛物 ④ 冥加金

問4 ④ に入れるのに最も適当な語句を、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 19。

- ① 義民 ② 義兵 ③ 志士 ④ 郡中惣代

問5 ⑤ に入れるのに最も適当な語句を、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 20。

- ① 国訴 ② 越訴 ③ 世直し ④ 郡中議定

問6 下線部(a)～(g)について、それぞれ(a)～(g)の問いに答えなさい。

(a) これに関係する政策を何と言いますか。最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 21。

- ① 太閤検地 ② 分地制限令 ③ 刀狩令 ④ 指出検地

(b) このような土地を何と言いますか。最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 22。

- ① 結 ② 公田 ③ 入会地 ④ 蔵入地

(c) これらを村が一括して担う村請制の説明として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 23。

- ① 太閤検地では認められず、江戸幕府成立以後に認められた制度である。
② 1つの村に領主が複数の相給の村では適用されない。
③ 村人が負担する労役には適用されない。
④ 村高に税率を乗じて年貢高を定め、その村の名主が納入責任者となる。

(d) このように編成された組織を何と言いますか。最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 24。

- ① 五人組 ② 隣組 ③ 隣保 ④ 仲間

(e) このような労働の説明として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 25。

- ① 宿場周辺の村々が人足と馬を負担するものを伝馬役という。
② 紛争の際に村々から人足と馬を徴発することを軍役という。
③ 外様大名など国持大名が村々から人足と馬を徴発することを国役という。
④ 街道の補修などに村人が動員されるものを助郷役という。

(f) このような農民の行動を何と言いますか。最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 26。

- ① 浮浪 ② 逃散 ③ 逃亡 ④ 徒党

(g) このような行動の説明として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 27。

- ① 西国・東国での数万を超える餓死者がた寛永の飢饉の際に、全国で打ちこわしが起こった。
② 西国での享保の飢饉により米価が高騰し、翌年、大坂周辺で打ちこわしが起こった。
③ 冷害や火山噴火により数年続いた天明の飢饉により、全国で百姓一揆や打ちこわしが起こった。
④ 天保の飢饉では、幕府・諸藩の対策が成功し、百姓一揆や打ちこわしは起こらなかった。

Ⅳ 次のA・Bの文章を読んで、後の各問いに答えなさい。解答番号は 28 ～ 39。

A 徳川家康の領地であつた江戸は、幕府成立とともに政治の中心となつた。大坂の役(陣)後に制定された武家諸法度では大名の参勤が規定された。江戸城では参勤する大名や外交使節、公家などを迎える儀式が度々行われた。

江戸には100万人を超える人口が集中し、しばしば大火に見舞われた。幕府は火除地の設定や町奉行 ア による町火消制度の導入などの対策を講じた。防災とともに農村からの人口流入も問題であつた。特に松平定信が行つた改革では都市政策が重大課題となつた。

江戸・京都・大坂は重要拠点とされ、ほかに重要な都市を幕府直轄地とした。

京都には天皇・朝廷や西国大名を監視する ① を置いた。幕府は朝廷への統制を強める一方、將軍秀忠の娘和子を ② 天皇に入内させ関係の強化に努めた。両者の関係が安定するに従って將軍上洛の機会も途絶えた。

しかし、ペリー来航後、条約勸許問題が浮上したことから將軍 ③ は公武合体推進のため、およそ230年ぶりに再び上洛することとなつた。

B 戊辰戦争のさなかに江戸城は新政府軍に明け渡された。同年、江戸は東京と改められ、その後天皇が旧江戸城に移つた。新政府は当初旧幕府領に府・県を置いたが、他の地域には藩制が残されていた。1869年、政府は各藩に ④ を命じたが、旧大名は知藩事として藩政にあたり、租税と軍事の両権は依然各藩に属していた。政府は藩を全廃して中央集権を進めるため、1871年、御親兵を編成して武力をかため、7月には ⑤ を断行した。知藩事は罷免されて東京居住を命ぜられ、あらたに府知事・県令が任命され、中央集権的な政治的統一が完成した。

旧武士身分は解体されたが、華族・士族・平民などの族階による戸籍法が制定され、1872年には壬申戸籍がつくられた。

1869年東京・横浜間にはじめて設けられた ⑥ は、5年後には長崎と北海道までのばされた。東京の銀座通りは文明開化の象徴となり煉瓦造の建物が

日本史〔前期B方式 1/31〕

ならば、ガス灯・人力車などが東京の名物となった。

問1 に入れるのに最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 長谷川平蔵 ② 田中丘隅 ③ 荻原重秀 ④ 大岡忠相

問2 に入れるのに最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 武家伝奏 ② 京都所司代 ③ 京都代官 ④ 二条城代

問3 に入れるのに最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 後水尾 ② 明正 ③ 霊元 ④ 光格

問4 に入れるのに最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 家慶 ② 家定 ③ 家茂 ④ 慶喜

問5 ・ に入れるのに最も適当な語句の組み合わせを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① オ. 廃藩置県 カ. 版籍奉還 ② オ. 地租改正 カ. 廃藩置県
③ オ. 版籍奉還 カ. 廃藩置県 ④ オ. 版籍奉還 カ. 地租改正

問6 に入れるのに最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 鉄道 ② 電信線 ③ 電線 ④ 鉄道馬車

問7 下線部(a)～(f)について、それぞれ(a)～(f)の問いに答えなさい。

(a) この時の武家諸法度の条項として**ふさわしくないもの**を、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 「文武弓馬」の道を武士第一の心得とした。
② 主君の死亡に伴う殉死を禁止した。
③ 大名間で断り無く婚姻関係を結ぶことを禁止した。
④ 無断で城郭の修理を行うことを禁止した。

(b) この改革に関する説明として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 貧民の救済施設である小石川養生所を設置した。
② 物価統制のため、商人や職人の株仲間を解散させた。
③ 町会所を設置し七分積金を利用した貧民対策を開始した。
④ 関東取締出役を設けて警察機能を強化した。

(c) 江戸幕府の直轄都市**ではないもの**を、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 名古屋 ② 堺 ③ 長崎 ④ 駿府

(d) 江戸城明け渡しに至る交渉で新政府側を代表した人物を、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 勝海舟 ② 岩倉具視 ③ 大村益次郎 ④ 西郷隆盛

(e) これに加えられなかった藩として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- ① 薩摩 ② 土佐 ③ 長州 ④ 佐賀

(f) 士族について述べた、次の文Ⅰ～Ⅲを古い順から並べたとき、最も適当なものを、後の①～④の中から1つ選び、マークしなさい。解答番号は 。

- Ⅰ 鹿兒島の士族らを中心とした西南戦争が勃発した。
Ⅱ 政府は華・士族への家禄・賞典禄支給を開始した。
Ⅲ 廃刀令により、士族の帯刀が禁止された。

- ① Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ ② Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ ③ Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ ④ Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

(日本史問題 おわり)

総合型選抜

公募型学校推薦選抜

英 公募型学校推薦選抜
語

数 公募型学校推薦選抜
学

生 公募型学校推薦選抜
物

化 公募型学校推薦選抜
学

国 公募型学校推薦選抜
語

一般選抜

一般選抜英語

一般選抜日本史

一般選抜世界史

一般選抜生物

一般選抜化学

一般選抜数学

一般選抜国語

音楽実技